



活動時間を確保します

学校長 村越 新

本校では、校内研修を通して「子供の活動時間を十分に確保することの大切さ」を確認しています。

子供が授業で活動しているのは、次の時間と捉えています。

1 考えを書く時間

見通し、解決、練り上げ、まとめ、振り返る
*視写は含まない

2 学び合う時間

ペア、グループ（4人以下）での活動

3 話し合う時間

- 1) 発表は、教師ではなく友達に向けられていること
- 2) 子供の発言を、教師は全体に確認すること
- 3) 教師は決してオウム返しをしないこと

上記3つの活動時間を、**最低でも25分間**は確保しようと努めています。そのためにも、できるだけ教師の説明や指示を短くするようにしています。

そもそも「授業」とは、子供が学習する時間です。教師の話聞く時間ではないのです。子供たちを信じて任せ、活動する時間を十分に確保してこそ、自走する子供は育つと考えています。

佐藤学氏（東京大学名誉教授）は「**学校の公共的な使命と責任は『一人残らず子供の学ぶ権利を実現し、その学びの質を高めること』にある**」と述べています。我々もこの言葉を重く受け止めています。

全員の学ぶ権利を実現するために、「**分からないときには友達にいつでも聞くことができる力**」をつけたり、「**聞きやすい学級**」を作ったり、「**学び合う時間**」を設定したり

しています。先生や友達の話をも黙って聴く、友達の学習を邪魔しないという学習規律も大事だと考えています。

お子さんが学校で「十分に活動」しているか、時にはノートやワーク（プリント）、タブレットの履歴等を見て確認していただくと幸いです。子供は親にほめられることが一番嬉しく、最高のエネルギーになるからです。どうぞよろしくお願いいたします



「扇小の力」 実感！！

市内一の児童数を誇る扇小学校の力を実感したことが、連日ありました。

12日（火）は朝から全校で**除草**に取り組みました。700人を超える子が一斉に取り組むと、元気な雑草も瞬く間に減っていきます。10分程度の活動で、**大量の雑草**がゴミ捨て場に集まってきました。ゴミ袋を持ってきてくれる扇っ子の**さわやかな汗**を見て、扇小の力を実感しました。

13日（水）は**音楽朝会**でした。まだまだ感染防止の配慮が必要なため校庭で行いました。今回の**主役は3年生**でした。「ドンマイ」という歌を、三回全力で合唱してくれました。見本合唱、全校合唱、見送り合唱の三回です。そんな3年生の姿、熱が全校に伝染しました。6年生も素敵なかき声で全校の合唱を盛り上げてくれました。扇小の**歌力、楽しむ力**を実感しました。



感染防止・健康な生活を！

○2学期の学級閉鎖

2年3組 8月30日（水）～9月 3日（日）

3年2組 9月 5日（火）～9月 7日（金）

4年3組 9月13日（水）～9月17日（日）

○日々取り組んでもらいたいこと

- ・十分な**睡眠、食事**
- ・こまめな**手洗い、帰宅後のうがい**
- ・毎日の**健康観察、検温**
- ・体調に合わせた**マスク**の着用
- ・**リバー**への入力